

河北抄

胸に突き刺さったナイフを放っておく
とどうなるか。傷口が腫み、ばい菌が全
身に回り重篤な症状に至る。

心の傷も同じことで、最も注意しなけ
ればならないのが、心的外傷後ストレス
障害（PTSD）だという。

震災や津波、災害、紛争など強いトラ
ウマ（心的外傷）を受けると、記憶は一
部が抜け落ち、時系列が入れ替わる。津
波が襲ってくる映像をはっきり覚えてい
るにもかかわらず、恐怖や不安を感じな
いこともあるが。

心療内科医の桑山紀彦さんは名取市を
拠点にして、劇などを通じて東日本大震
災で被災した子供たちの心のケアに当た
ってきた。桑山さんによると、PTSD
のメカニズムは、「記憶の倒錯、抜け落
ち」「記憶と感情の乖離」の二つの現象
に集約されるという。

「PTSDを避けるには思いを吐き出
させて、時系列の記憶の中で抜け落ちた
部分を補い、記憶と感情を結び付ける作
業が必要になる」と桑山さん。震災から
6年8カ月たつ今も、語れないままでい
る被災者の多さを思う。